



第1問:A1～A2レベル(基礎的・具体的な情報の把握)

○ 目的: 写真に関する最も基礎的な情報(場所、色、動物の種類)を見つけ出すことができるか。

文章

これは、茶色の毛をした子犬の写真です。この犬は、芝生の上でリードにつながれて立っています。

問題1:この犬はどこにいますか。

1. 家の中
2. 芝生の上
3. お店の中
4. 道路の上

第2問:B1～B2レベル(具体的な状況と意図の理解)

○ 目的: 写真の状況や行動(散歩、表情)から、自然な表現(B1-B2レベルの語彙・表現)を用いて犬の状態や飼い主の意図を読み取ることができるか。

文章

写真に写っているのは、散歩を楽しんでいるトイ・プードルです。この犬は、きちんと手入れされたきれいな毛並みをしています。しっぽを上げ、口元を少し開けていることから、非常に上機嫌で、飼い主と遊ぶのを期待している様子がうかがえます。

問題2:この文章から、犬はどのような状態だと判断できますか。

1. 疲れていて、すぐに休憩したいと思っている。
2. 少し緊張していて、落ち着かない様子だ。
3. 飼い主を信用しておらず、警戒している。
4. 上機嫌で、遊ぶことを期待している。

第3問:C1レベル(抽象的・専門的な内容の深い理解と要旨の把握)

○ 目的: 画像をきっかけとした専門的・抽象的な内容(犬種の特徴、社会的な背景)を記述した複雑な文章(C1レベルの語彙・表現)を理解し、筆者の主張や核心を把握できるか。

文章

この画像は、トイ・プードルの愛玩動物としての典型的な特徴をよく表しています。巻き毛で抜け毛が少ないという特性は、室内飼育が普及した現代において、ペットとしての優位性を確立しました。その魅力は、外見の可愛らしさに留まらず**、飼育の容易さという実用的な側面に集約されます。近年、都市部でこの犬種への需要が顕著に伸びているのは、こうした背景が深く介在しているためと考察されます。*

問題3:この文章が最も伝えたいことは何ですか。

1. トイ・プードルはトリミングの頻度が高く、手入れに費用がかかること。
2. 室内飼育が増えた結果、愛玩動物の種類が多様化したこと。
3. トイ・プードルの実用的な特徴が、現代における人気の核心であること。
4. この写真の犬の撮影日時と場所を正確に特定すべきであること。